

外国語

第2学年

育成を目指す資質・能力【主体性】【自らへの自信】【課題発見・解決力】【チャレンジ精神】

「留学生と交流する場面のスキットを考えよう！」

～Why did you come to Japan?～

【単元の概要】

修学旅行先の東京で、留学生と異文化交流することを目的に、初めて出会う相手のことをよりよく知ったり、to不定詞を活用して、行動の目的や理由を詳しく相手に伝えたりする学習をしていきます。来日の目的を尋ねる等の簡単なやり取りを想定し、既習の言語材料を活用しながら実際の場面設定でのスキットを個人やペアで作成し、to不定詞を使って適切に表現できるようにしていきます。

◆単元の目標

不定詞の文構造・意味・用法を理解するとともに、既習の言語材料を活用しながら、内容のつながりや相手を意識するなど、場面や状況に応じた適切な表現を用いて、自分の考えを表現することができる。

◆単元の計画（全11時間）

【課題の設定（1時間）】

- ・修学旅行先で留学生と交流する場面を想定し、異なる文化をもつ人のことをよりよく知るためには何を聞いたらいいか、自分たちのことや自分たちの町のことを伝えるには、どのようにいったらよいか考える。

【情報の収集（6時間）】

- ・to不定詞の文構造・意味・用法を理解し、これらを使って自分や友達の好きなことやしたいことを紹介する。
- ・to不定詞を使って自分や友達の行動の目的や理由を書いたり表現したりする。
- ・本文の内容を推察しながら読み、概要や要点を理解する。
- ・本文の内容を参考に、インタビューに必要な表現について考える。
- ・to不定詞を使って自分たちの町のことを伝える中身を考える。

【整理・分析（1時間）】

- ・to不定詞や既習の言語材料を活用し、個人でスキットの一部を考えたら、ペアで協働してスキット全体を完成させ、練習する。

【まとめ・創造・表現（1時間）】

- ・ALTにペアで作成したスキットを紹介する。紹介したスキットについて友達と相互評価するとともに、ALTからアドバイスを受ける。

【課題の設定・整理・分析（1時間）】

- ・ALTや友達からのアドバイスを参考に、どのようにしたらより伝えたい内容がつながるか、相手に応じた表現について考えて整理し、話す内容の構成を再考する。

【振り返り（1時間）】

- ・自分たちのスキットの内容を振り返り、修学旅行での交流につなげる。

【実行】

- ・修学旅行で、留学生と異文化交流を行う。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	2	『枕草子 REMIX』～わたしの「をかし」を紹介しよう～
社会	3	地方自治と私たち
数学	3	式の計算
	2	一次関数
理科	3	運動とエネルギー
	2	「電気の世界」—電流と磁界—
音楽	1	音楽の要素と曲想との関わりについて気をつけて聴こう
保健体育	3	器械運動「マット運動」
技術・家庭	3	わたしたちの成長と家族・地域
外国語	1	Program 8 Origami